



北斗市 社協だより

第70号

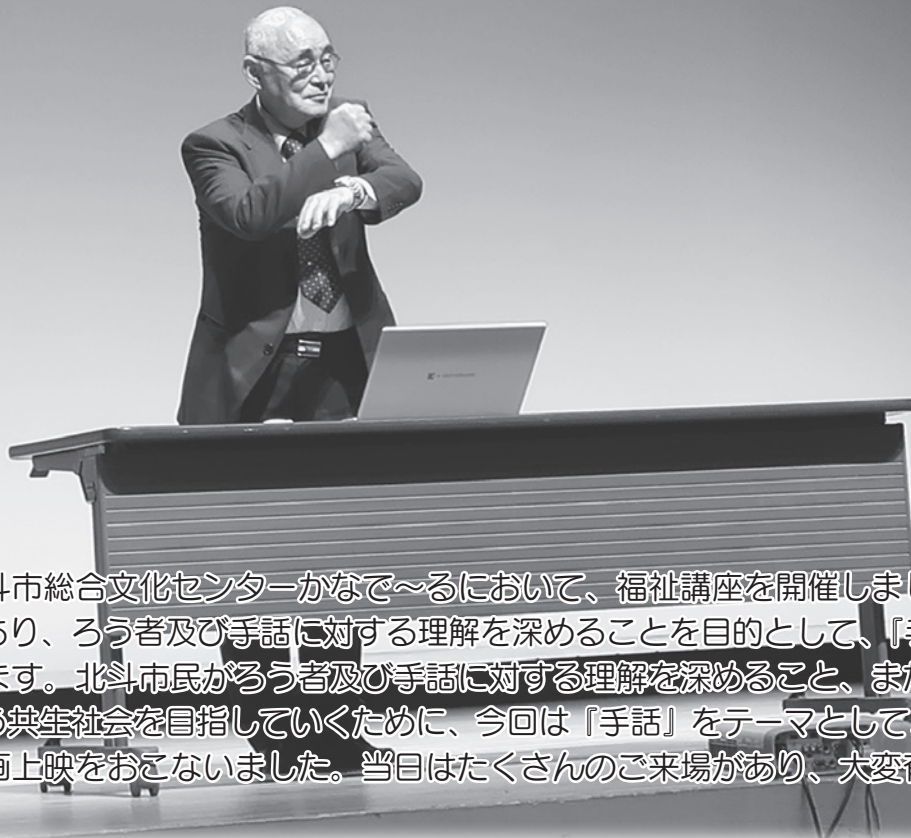
令和6年4月
春号

発行：北斗市社会福祉協議会

Hokutocity Social Welfare Information

福祉講座 ～手話映画『ヒゲの校長』～

ホームページ <http://www.hokutosyakyo.net/>
メール info@hokutosyakyo.net



3月5日に北斗市総合文化センターかなで～るにおいて、福祉講座を開催しました。北斗市では手話は言語であり、ろう者及び手話に対する理解を深めることを目的として、『手話言語条例』が定められています。北斗市民がろう者及び手話に対する理解を深めること、また地域での支え合いや尊重し合う共生社会を目指していくために、今回は「手話」をテーマとして、手話映画『ヒゲの校長』の映画上映をおこないました。当日はたくさんのご来場があり、大変有意義な上映会となりました。

◆有償ボランティア事業◆ ～日常生活のちょっとした困りごとのお手伝いをします～

☆ご利用にあたって☆

- 【対象者】 市内に在住で、65歳以上の方
(介護保険制度を利用できる場合は、制度を優先とします)
- 【利用料】 提供会員1名につき30分300円
- 【時間】 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時(土日・祝祭日及び12月29日～1月3日は利用できません)
- 【内容】 買い物代行、ゴミの分別、ゴミ出し、掃除、電球の交換、家具の移動、草取り、話し相手など
- 【連絡先】 市民活動サポートセンター(北斗市社会福祉協議会内) TEL 74-2500



◆北斗市身体障害者福祉協会 正会員募集!◆

☆北斗市身体障害者福祉協会は、現在会員32名と1団体で活動しています。

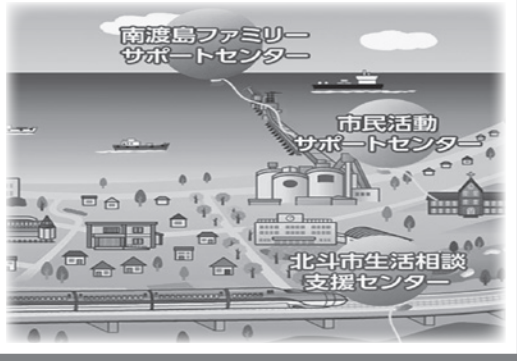
- 【入会資格】 身体障害者手帳をお持ちで、北斗市に居住の方。
- 【会費】 年会費 2,000円(行事参加時、別途費用負担あり)
- 【主な事業】 視察研修旅行、レクリエーション、スポーツ大会、カラオケの集いなどの会員交流。

入会ご希望の方は、北斗市身体障害者福祉協会事務局までご連絡ください。

(事務局) 北斗市社会福祉協議会 TEL 74-2500



くもりのある福祉の地域づくり



基本方針

誰もが、住み慣れた地域で、安心して暮らしていけるようにするために、市民一人ひとりが、日頃から、ともに助け合っていく仕組みづくりを地域の中で主体的に築いていく必要があります。

北斗市においても、少子高齢化と転出超過などによって人口の減少が続いており、全市での人口に占める高齢者人口の割合（高齢化率）が30%を超え、元気な高齢者が中心となって地域を支えていかなければならない状況になっています。

このような状況を踏まえ、本会では「地域づくり」をキーワードに、かつての「おたがいさま」などといった、地域の人びとが互いに支え合える相互扶助を復活させ、地域住民一人ひとりの暮らしが生きがいをもって安心して暮らせる地域を目指し、互いに支え合う地域力の強化を図り、強いては災害時にもその地域力が発揮できるよう、アクティブシニアをはじめとする地域住民、関係団体、行政、関係機関及び社会福祉法人・福祉施設等とともに、北斗市社協の基本理念である「ともに支え合う、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり」の実現に向けて取り組んでまいります。

また、足掛け4年を迎えた新型コロナウイルス感染症が、感染法上2類から5類に引き下げられ、法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、国民の皆様の自主的な取組をベースとした対応に変わりました。感染法上の分類が変更となったからとはいえウイルス自体が消滅したわけではありませんが、感染症拡大の初期段階にくらべ、様々な知見が蓄積されてきており、医療体制の構築や治療薬の開発などもあり、観光地や飲食店など以前の賑わいを取り戻しつつあります。

令和6年度はWithコロナ・Afterコロナでの新たな地域活動のあり方を模索していくこととしています。

事業予算

令和6年度の拠点区分ごとの資金収支予算は次の通りです。

全ての拠点区分で事業活動による収支差額がマイナスとなつていますが、積立資産を処分したり、前期末支払資金残高を活用するなど、収支の均衡を図っています。

特に、介護支援事業拠点区分では事業の効率化や職員体制の変更などにより収支の改善を行っていました。今後も経営の安定化に向けて努力していきます。

拠点区分ごとの資金収支予算

(単位：千円)

拠点区分		法人運営事業	介護支援事業	指定管理事業	包括支援センター事業	法人合計
事業活動による収支	収入	100,833	43,007	7,335	72,164	223,339
	支出	116,395	54,994	7,591	81,328	260,308
	収支差額	△15,562	△11,987	△256	△9,164	△36,969
施設整備等による収支	収入					0
	支出					0
	収支差額	0	0	0	0	0
その他活動による収支	収入	18,530	11,988			30,518
	支出	4,518	1		6,973	11,492
	収支差額	14,012	11,987	0	△6,973	19,026
当期資金収支差額		△1,550	0	△256	△16,137	△17,943
前期末支払資金残高		7,036	0	256	16,137	23,429
当期末支払資金残高		5,486	0	0	0	5,486





令和6年度 北斗市社会福祉

ともに支え合う、やさしさとぬ

実施計画

ふれあい・支え合う まちづくり

- 小地域ネットワーク活動事業
- サロン活動支援事業
 - ①サロン活動支援事業
 - ②ふれあい・いきいきサロン普及活動事業
- 「介護予防運動から始める地域づくり」活動
 - ①ふまねっと運動普及事業
 - ②ふまねっとサポーターの育成
 - ③ふまねっと本体等購入費助成事業
 - ④誰もが参加できる介護予防運動普及事業
- オレンジカフェ(認知症カフェ)支援活動
- 子育て支援の充実
- 生活困窮者等の支援事業
 - ①生活困窮者自立支援事業
 - ②生活困窮者等に対する安心サポート事業
 - ③生活福祉資金貸付
 - ④生活応急資金貸付
- 心配ごと相談所開設
- 高齢者見守り活動の充実
 - ①ふれあい・見守り事業
 - ②サントクワロス活動事業
- 福祉票事業
- 介護保険事業等の実施
- 市からの受託事業の実施

認めあい・助けあう 心を育む人づくり

- 地域福祉に関する意識の醸成
 - ①社会福祉大会の開催
 - ②ふれあい福祉まつりin北斗の開催
 - ③ふれあい広場の開催
- 福祉教育の推進
 - ①福祉教育への支援
 - ②福祉講座等の開催
 - ③ボランティア体験講座の開催
- 地域福祉活動の担い手育成
 - 福祉人材の確保
 - 市民活動サポーターセンター事業
 - 権利擁護の推進
 - ボランティア人材の育成

連携・協働に向けた 組織づくり

- 会員増強に向けた取り組み
- 情報提供の充実
 - ①社協だよりの発行
 - ②多様な形態の情報発信
- 社会福祉法人や町内会等と協働
- 当事者や家族の会と連携
- 福祉団体等の事務局運営
- 重層的な課題解決に向けた連携
- 災害ボランティアセンターの設置に向けた連携
- 共同募金委員会との連携

◆◆社協会費・募金活動にご協力をお願いします◆◆

社会福祉協議会とは、「地域福祉の推進を図ることを目的とする」営利を目的としない民間組織で、全国、都道府県、市区町村にそれぞれ設置されています。

北斗市社協の財源は、会費、補助金、委託金、共同募金配分金等ですが、その中でも市民の皆さまや福祉団体、各企業・事業所等からの会費と共同募金配分金は、福祉活動の重要な財源となっています。

本年度も社協会費・共同募金活動にご理解とご協力をお願いいたします。

会員区分	会費
戸別会員(町内会会員)	200円
個人会員(社協役員等)	1,000円
特別会員(町内会等)	2,000円
団体会員(福祉団体等)	3,000円
賛助会員(個人・企業等)	1口 2,000円

令和5年度 赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金運動

昨年10月1日から全国一斉に展開されてきました赤い羽根共同募金、ならびに歳末たすけあい募金にご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。



赤い羽根共同募金

募金額 **5,272,170円**

赤い羽根共同募金は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。「じぶんの町をよくするしくみ」として、募金総額の約7割は北斗市の福祉活動で活用されます。残りの約3割は道内全域の広域的課題（災害など）の解決のために活用されます。

- ◇戸別募金 (3,733,039円)
町内会・自治会のご協力による募金
- ◇法人募金 (886,750円)
企業や事業所のご協力による募金
- ◇職域募金 (139,939円)
企業や事業所の従業員の方のご協力による募金
- ◇学校募金 (98,929円)
学校で生徒の皆さまのご協力による募金
- ◇街頭募金 (2,153円)
スーパー等の前で呼びかけた募金
- ◇イベント募金 (20,946円)
催しに集まった皆さまからの募金
- ◇BOX募金 (119,570円)
お店などのご協力により設置していただいた募金箱に集まった募金
- ◇その他 (270,844円) ピンバッチ募金等



歳末たすけあい募金

募金額 **3,160,627円**

歳末たすけあい募金については、募金総額のすべてが北斗市内で活用されています。令和5年12月に北海道共同募金会から助成を受け、歳末福祉見舞金事業を実施し、遺児世帯や準要保護世帯等に歳末福祉見舞金として配布しました。



～皆さまのやさしい気持ち、ご協力ありがとうございました～

◆令和6年能登半島地震災害義援金について◆

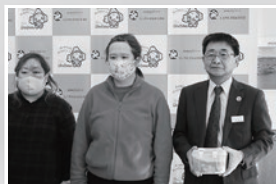
令和6年1月1日に発生した能登半島を震源とする地震により、北陸地方を中心に甚大な被害が発生し、複数の市町村に災害救助法が発令されました。中央共同募金会では被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集をしております。北斗市共同募金委員会に義援金をご持参いただいた場合は、北海道共同募金会を通じて各被災地に全額送金させていただきます。令和6年3月22日までの義援金にご協力いただいた団体様等をご紹介します。今後ともご協力お願いいたします。



北斗市町会連合会 様
1,711,302円



北斗市女性団体連絡協議会 様
50,500円



社会福祉法人道南福祉ねっと 様
33,155円



大野農業高等学校 様
12,415円

市民活動サポートセンター



市民活動サポートセンターは、「住民同士が互いに助け合い、支え合うことができる地域づくり」を目指しています。その実現のため、ボランティア活動や地域支援活動を行う皆さんをサポートし、またその担い手の育成や各種事業等に取り組んでいます。

ふれあい・いきいきサロンはじめてみませんか？

ふれあい・いきいきサロンは、地域の皆さんが身近な場所で、気軽に仲間と集い、楽しみながら過ごすことができる憩いの場です。

社会福祉協議会では、地域の皆さんが運営する「ふれあい・いきいきサロン」の活動を支援しており、サロンの立ち上げや運営についての相談、また、定期的集まり活動しているサロン団体へ活動費の助成も行ってまいりますので、お気軽にご相談下さい。

介護予防運動体験しませんか!?

社会福祉協議会では、歩行機能や認知機能の改善に効果がある「ふまねっと運動」や、子どもから大人まで一緒に楽しめる「ボッチャ」「カーリンコン」の備品を無料で貸し出ししています。

ご要望があれば、出張体験会も行いますので、お気軽にお問合せください。



ふれあい・いきいきサロン活動費助成金

サロン活動を月2回以上開催し、継続的に介護予防運動を取り入れているサロンには、「月額2,500円から5,000円」を上限に活動費の助成を行っており、現在、17のサロン団体で活動費の助成を受け、様々な活動をしています。

また、ふまねっとやボッチャ、カーリンコン用具の購入費助成事業もありますので、詳しくは一度ご相談ください。

サロン活動費助成金の詳細は、社協のホームページでもご確認できます。

北斗市社会資源集更新のお知らせ

市内で食品の配達や宅配弁当、地域のサロン活動を紹介した「北斗市社会資源集」を更新致しました。

各地域にあるサロン活動の開催場所や開催内容も紹介しておりますので、是非ご覧ください。

北斗市社会資源集は、北斗市社会福祉協議会のホームページで閲覧できるほか、市役所、総合分庁舎、七重浜住民センターで無料で配布しています。

ホームページ <http://www.hokutosyakyo.net/>



サロン活動

サロン活動は、地域の皆さんが身近な場所で、気軽に仲間と集い、楽しみながら過ごすことができる「憩いの場」です。皆さんも、サロン活動に参加してみませんか!!

※市内で月1回以上定期的に行われている高齢者が集うサロンの情報です。

No.	活動場所	名 称	掲載頁	No.	活動場所	名 称	掲載頁
1	浜 分	ひまわりサロン	P22	13	谷 川	たまり場	P28
2	浜 分	すみれサロン	P22	14	谷 川	悠々サロン	P28
3	浜 分	はまっこサロン	P23	15	茂辺地	茂辺地地区 わくわくサロンひだまり	P29
4	浜 分	浜分むくげサロン	P23	16	茂辺地	茂辺地地区 レクリエーションダンスひなげの会	P29
5	久根別	はまなすサロン	P24	17	石 別	ふれあいふまねっとサロン	P30
6	久根別	ふまねっとサロンひまわり	P24	18	本 町	サロン楽活の会	P30
7	久根別	くろまついきいきサロン	P25	19	本 町	ふれあい食堂いこい	P31
8	中 央	ふれあいサロンすまいる	P25	20	市 渡	サロン「たまゆらの家」	P31
9	中 央	ふれあいサロン	P26	21	萩 野	おしゃべりルーム・はぎの	P32
10	中 央	キャンディーズ	P26				
11	沖 川	さくらの会	P27				
12	谷 川	富川団地ニコニコサロン	P27				

ご相談・お問い合わせ先 **市民活動サポートセンター**（北斗市社協内）

電話 74-2500 FAX 74-3655
【メール】 info@hokutosyakyo.net

地域の
子育て応援隊

ファミリー・サポート・センター



ファミリー・サポート・センターとは、子育ての援助を受けたい方(依頼会員)、その援助を行いたい方(提供会員)の会員制の組織で、地域の子育て家庭を支援していく仕組みです。

依頼会員

- 育児の援助を受けたい方
- 対象年齢
0才～小学6年生
- 北斗市・七飯町にお住まい
または、お勤めの方が対象
- 会員登録は、印鑑をご持参の上、直接センターにお越しください。

こんな時に ご利用できます

- ☆ 学校や保育所、幼稚園開始前または終了後の託児
- ☆ 学童保育終了後の託児、送迎
- ☆ 学校や保育所までの送迎
- ☆ 習い事の送迎
- ☆ 学校の長期休み、その他施設等の急な閉鎖時
- ☆ 保護者等の病気や急用時
- ☆ 兄弟の学校行事、冠婚葬祭など

提供会員

- 育児の援助を行いたい方
- 北斗市・七飯町にお住まいの方が対象
- 会員登録は、センターで主催している養成講座を受講してください。
- 託児場所は、原則提供会員のご自宅です。

利用料

活動終了後、
提供会員に直接
料金をお支払い
ください。

報酬

依頼会員から
料金を受け取り、
領収書を発行
してください。

利用料・報酬

- 平日・昼間 (8:00～18:00)
はじめの1時間500円
(それ以降30分ごと250円)

- 上記以外の時間・日祝日 はじめの1時間600円
※兄弟2人目から半額 (それ以降30分ごと300円)

☆提供会員養成講座 受講生募集☆

【令和6年5月23日～毎週(火)(木)の13回 講座予定】

ファミリー・サポート・センターでは、子育ての応援をしてくださる「提供会員」を募集します。提供会員になるためには、養成講座の受講が必要です。講座には、小児科医、大学教員、保健師、保育士など、多様な方々が講師になっており、日常の子育てに役立つことも多く含まれています。健やかな子どもの成長と地域で支え合える子育ての援助者として、活動に興味がある方は、是非ご参加ください。

南渡島ファミリー・サポート・センター

(月～金曜日) 午前9時～午後5時
TEL 0138-73-9502



◆◆◆ 日常生活自立支援事業のご案内 ◆◆◆

～こんなお悩み抱えている方、ご相談ください！～

社会福祉協議会では、日常生活自立支援事業を実施しています。この事業は日常の判断に不安がある方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等）が在宅で安心して生活していくことができるように、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などをサポートする事業です。



ヘルパーさんの手続き方法がわからない



お金の管理が不安。アドバイスをしてほしい。

身近にいろいろ手伝ってくれる人がいない。見守ってほしい。

ご利用の流れ

- ①相談、申請
- ②生活状況確認、援助内容、契約能力の確認
- ③契約要件に該当する場合は、利用希望者の意向を確認、支援計画作成
- ④支援開始

※ご相談を受けた時は、社会福祉協議会専門員が訪問し、詳しくお話をさせていただきます。ご利用にあたっては、利用されるご本人様との契約となります。契約締結後は、登録されている生活支援員がサービスの提供をおこないます。

対象者

- ①判断能力に不安がある方
(日常生活上の判断、理解、意思疎通に不安を感じている方)
- ②事業の契約について、理解・判断できると認められる方
- ③在宅で生活している方



援助内容

- ①福祉サービスの利用援助事業（基本事業）
- ②日常的金銭管理サービス
- ③書類等の預かりサービス
- ④定期的な訪問による生活状況の確認

(利用料：1回1時間程度1,200円、交通費実費)

(問) 北斗市社会福祉協議会 74-2500

不用になった入れ歯を集めています



入れ歯に付いている小さな金具には、貴金属が微量に含まれています。皆さんの善意で集められた沢山の入れ歯をまとめると大きな価値が生まれます。その集められた入れ歯をリサイクルし、益金を福祉事業の運営に活用させていただきますので、ご協力よろしくお願ひします。

【回収BOX設置場所】①北斗市社会福祉協議会 ②北斗市役所 ③総合分庁舎 ④れいんぼー ⑤くーみん ⑥茂辺地支所 ⑦かなで〜る ⑧農業振興センター ⑨かみんぐ ⑩せせらぎ温泉 ⑪美ヶ丘敬楽荘 ⑫やわらぎ苑上磯 【お問い合わせ先】北斗市社会福祉協議会 TEL74-2500

◆浜分中学校からデイサービス元気七重浜へ歩行器寄贈

浜分中学校では空き缶のリングプルを集め、毎年、福祉施設に福祉用具を寄贈する活動をおこなっております。今回は約535キロのリングプルを1年生やその家族、また地域の方々に集め、歩行器を寄贈しました。

今回、歩行器が送られたデイサービス元気七重浜の職員は、「歩行器の台数が少ないため非常に助かります。利用者の方々の歩行訓練に活用していきたいと思ひます。」と大変喜ばれておりました。浜分中学校の生徒は、今後もいろいろな人の協力を得ながら、この活動を続けていきたいと思ひますとデイサービス職員に伝えておりました。



◆北斗市社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございます◆

北斗市社会福祉協議会へ匿名で金30万円のご寄附がありました。これから様々な地域課題の解決のために大切に役立てていきたいと思ひます。

ほくと市認知症の人と家族の会 ～すみれの会～

会員募集中

認知症の人、介護するご家族、介護を終えたご家族、認知症の人や介護する家族の思いを知りたい人など、どなたでも参加できます。



- ◆定例会：毎月第3月曜日（祝日の場合、第4月曜日）
13：30～ 北斗市保健センター
- ◆年間費：1,200円
- ◆連絡先 74-2530 北斗市地域包括支援センターかけはし

月/日	内 容
4/15	令和6年度総会・情報交換
5/20	情報交換
6/17	北斗市の認知症政策（北斗市役所職員）
7/22	情報交換
8/19	介護保険サービス：特別養護老人ホーム、ケアハウスデイサービス等（社会福祉法人上磯はまなす）
9/30	情報交換
10/21	リラクゼーション
11/18	情報交換
12/16	クリスマス会
1/20	情報交換
2/17	認知症予防に効果的な食事（栄養士）
3/17	情報交換

認知症について一緒に話をしてみませんか？

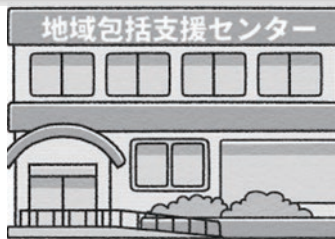
北斗市地域包括支援センター「かけはし」です

地域包括支援センターって何？

高齢者の方が元気に住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、生活を支える「よろず相談窓口」です！

権利を守ること

- ・悪質な訪問販売の被害にあった
- ・財産管理に自信がなくなった など



さまざまな相談に応じます！

- ・一人暮らしに不安を感じる
- ・最近近所の人が散歩をしなくなったな…など

住みやすい地域づくり

- ・町内会や民生委員、ケアマネジャーとの協力体制づくり
- ・集まりの場での出前講座 など

介護や健康のこと

- ・要介護認定を受けたい
- ・介護保険の制度について知りたい
- ・最近体力低下や物忘れを感じる など

- ・主任介護支援専門員・社会福祉士
 - ・保健師、看護師
- の専門職が連携し総合的な支援を行います！
お気軽にご相談ください

北斗市地域包括支援センター かけはし ☎0138-74-2530

◎北斗市社協だより◎
令和6年春号（第70号）

発行
北斗市社会福祉協議会

北斗市中野通2丁目18番1号
☎(0138)74-2500 ㊚(0138)74-3655

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。